

鉄とともに、森とともに、育んできたのは環境技術です。新日鉄。

昭和46年、私たちは木を植えました。めざしたのは、地域の景観に溶け込む森づくり。全国の製鉄所でその土地の植生を調べ、樹木を選定し、「郷土の森づくり」がはじまりました。私たちが植えた小さな苗は、いまでは30メートルを優に越える豊かな森に。その後、この森づくりの方法は、全国各地の緑化対策や、東南アジアの熱帯雨林再生にも活かされるようになりました。製鉄業には、社会の発展のみならず、環境保全に対する積極的な貢献が求められます。新日鉄は長年、徹底した環境対策を進め、確かな成果を重ねてきました。そしてこれからも、地球温暖化の防止、循環型社会の構築に向けて、さらなる技術開発を進めます。「製鉄業は、環境先進企業でなければならない」。それが、私たちの変わらない思いです。

お問い合わせは環境部 Tel.03-3275-5356

「郷土の森をつくろう」。
はじまりは、36年前でした。



先進のその先へ、新日鉄

www.nsc.co.jp